

あすなろ

連絡先：電機労働者懇談会気付 沖電気の職場を明るくする会
東京都品川区二葉 2-20-8 染野ビル2F 電話 03 (6421) 5323

ホームページ

沖電気の職場を明るくする会

検索→



ハボタン



花言葉 愛を包む

「会」は沖電気とその関連などで働く人々が「安心して人間らしく働ける職場」を願って創られました。正規・非正規を問わず誰でも入会できます。略称はOAK。

《設立1986年》

労働相談は無料です。ホームページの「相談窓口」で常時受け付けています。「沖電気の職場を明るくする会」で検索してください。

図1	長時間残業		
目標項目	2023年度	2024年度	2025年度
3か月連続60時間超過者	250名	334名	389名

図2	災害件数				
年度	在職死亡者数	業務上災害発生状況			遅休日数
		休業	不休業	合計	
2025年度	3名	2件	6件	8件	55日
2024年度	2名	1件	4件	5件	1日

年度	未発表	0件	21件	21件	0日
2019年	未発表	2件	10件	12件	18日
2018年	未発表	2件	6件	8件	27日
2017年	未発表	0件	5件	5件	0日
2016年	未発表	1件	2件	3件	1日
2015年	3名	1件	3件	4件	1.5日
2014年	3名	0件	8件	8件	0日
2013年	9名	2件	3件	5件	15日
2012年	未発表	3件	3件	6件	23.5日
2011年	2名	0件	6件	6件	0日
2010年					

沖電気安全衛生統計・労働災害他（中央安全衛生委員会報告を参考に作成）



「思いきり働ける環境」の土台は、**心身ともに健康であってこそ**

「思いきり働ける環境」の土台は、心身ともに健康であってこそ

11月は「過労死等防止啓発月間」です。現在、私たちの働き方と健康を取り巻く環境は、かつてない危機的な状況に直面しています。

2025年度の過労死等による労災認定件数（図3）は1310件と4年連続で過去最多を更新し、そのうち精神障害による認定は1082件（7年連続過去最高）に達しました。国が労災を判断する際にも、単なる残業時間だけでなく、「しつかり休めているか（休息の質と量）」が厳しくチェックされるようになっていきます。

②北関東地区…年間750時間超過者が5名③埼玉・蔵地区…案件の都合による深夜作業が常態化。協定の「事後申請」が未だに多いことも課題。黒字リストによる約70

OKIは経済産業省より10年連続で「健康経営優良法人」に認定されています。しかし、定期健康診断の結果を全国平均と比較すると、組合員の身体は悲鳴を上げています。

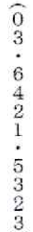
「健康経営優良法人」のOKI健康に「黄色信号」

経営計画2031（人材戦略は「思いきり働けるための環境づくり」を重視し、社員が心身ともに健康で「未来デザイン」として主体的に活躍できる環境を推進する」として、従業員への安全配慮の義務を怠ってはなりません。



「思いきり働ける環境」の土台は、心身ともに健康であってこそ

日本国憲法において、警察の活動は個人の基本的な人権の尊重と令状主義によって厳格に制約されています。第36条の「拷問の禁止」や第38条の「黙秘権」など警察の捜査・取り調べにおいて、個人の尊重という観点で守らなければならない刑事手続のルールが定められています。戦前に特高が行った非人道的な拷問を交えた尋問などの反省が、公職を守るべきルールとして憲法にも盛り込まれています▼ところが戦後も拷問まがいの取り調べが横行し、無実の人が長期にわたり収監に追い込まれるケースが断ちません。昨年に無実の16歳の少女「るなさん」が18日間におたり兵庫警察署に拘束されたあげく脅迫的に自白を強要され、心的外傷後ストレス障害などを患い、体重が20キロ以下に衰弱して亡くなったことが判明しました。兵庫警察に命を奪われたのも同然です。まさしく国家権力を盾にした横暴と言えます。兵庫警察幹部は地元メディアに「正當な取り調べだった」と話しており反省の態度は皆無です▼「るなさん」の母親が県と国を相手取った国家賠償請求訴訟が、ようやく10月21日に始まりました。育ち盛りの娘を亡くした母親の無念さが感じ取れます。納得できる形で勝利できることを心より願います。また取り返しのつかない違法な拘束や取り調べに関わった、神戸地検や兵庫警察の当事者には相応の罰を望みます。



前には、
リ

もし、職場問題で困っていることがあれば、ひとりで悩まず連絡を下さい。